

令和5年度第2回学校評議員会報告

【令和 5年 10月 24日（火）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

学校評議員6名、PTA会長1名、職員11名で開催した。
14：35～15：25 6時間目授業参観
15：35～16：20 向陽ふれあいトーク
生徒（11名）・学校評議員・PTA会長、職員の四者で意見交流会
16：20～17：15 学校評議員会（生徒退出後に実施した）

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・資料は事前に配付し、目を通していただいた。
- ・生徒の活動を知っていただくため、学校評議員会の日程に生徒との意見交流会「向陽ふれあいトーク」を重ねた。生徒は3年4名、2年4名、1年3名、計11名が参加し、現在感じていることや学校での活動の様子などを発表した。生徒はそれぞれの思いを精一杯語り、学校評議員からは良い評価と励ましの言葉をいただいた。
- ・6時間目を授業参観とした。校長が案内し、全講座をご参観いただいた。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・「向陽ふれあいトーク」では、最初に3年生が生徒会活動や地域との連携活動を通しての学びについて、続いて1年生が入学以来思う事や3年生の発表を聞いて決意したこと、最後に2年生が引き継いだ生徒会活動についての夢を発表し、学校評議員から質問や意見・感想・励ましをいただいた。生徒は十分に思いを発表し、質問に対しても答えることができた。学校評議員からは1年生がiPadに記した原稿を見ながら発表したのに対して、その慣れた様子や話し方に驚く声があった。また、3年生の中学時代を知る方からは成長した生徒の様子に感動したという話があった。
- ・コロナで行えないでいた町との連携について、復活を希望する声が学校評議員からあった。これにこたえて学校からもさらに充実していきたいと希望した。
- ・生徒自治会で活躍する生徒以外にも、多方面で活躍する環境を醸成してほしいと学校評議員からの提言があった。
- ・学校評議員それぞれから生徒や職員に期待することを温かい励ましの言葉として頂いた。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・学校評議員・PTA・生徒・職員が一堂に会し意見交換できたことは、それぞれの願いを共有することができて大きな成果があった。
- ・「ふれあいトーク」は生徒自治会役員11名との意見交換ではあったが、生徒会活動や地域との連携活動の様子、高校生の意識等を知ってもらう好機となり、後半の評議員会でアドバイスをももらうために有意義な時間となった。
- ・これからも学校から積極的に情報を発信していきたい。